

大学キャンパス出張講義 —スバル経営トップ吉永社長が語るクルマの魅力

10月9日(水)に、(社)自動車工業会共催による講演会が、多摩キャンパスにて開催されました。この講演会は、「大学キャンパス出張授業 ～経営トップが語るクルマの魅力～」と題し、近年若者のクルマ離れが指摘されるなか、自動車メーカートップ自らが各地の大学へ出向き、若者の生の声に耳を傾けながら、クルマやものづくりの魅力を楽しみ語り新しい発見を提供することを目的に、(社)自動車工業会と関東並びに関西の8つの大学が連携し、実施されました。

そして本学では、国内乗用メーカーのなかで個性的な商品を市場に展開し、過去最高の実績をあげているスバルの富士重工業株式会社代表取締役社長の吉永泰之氏から、「個性を活かして生きようよ」というテーマでご自身の経験と事業戦略を通じたご講演をいただきました。



講演をする吉永泰之社長

当日は、約600人収容の8号館教室が満員御礼となり、別教室に映像を中継して実施しましたが、こちらの教室も入りきらない大盛況ぶりです。総勢約1,100人の参加者が吉永社長の講演を聴きに集まりました。またキャンパス内に実際の車を搬入し、ぶつからない技術『アイサイト』を体感(試乗)したり、スバルスタッフからの展示車の説明に熱心に耳を傾けたりと、講演会終了後も「スバル」を満喫していました。



受講者はおよそ1,100名



スバルスタッフの説明を受ける学生



【講演要旨を本学 Web サイトに掲載】

講演要旨からの抜粋 創設当初から自社に流れる「厳しい安全基準」のDNAから生まれた、揺るぎないスバルの「個性」。吉永社長の言葉は、これから社会に出る、いろんな「個性」を持つ学生たちの道しるべとなつたに違いない。



本学 Web サイトで検索

経済援助給付奨学金(自然災害による被災者対象)へのご支援のお願い

東日本大震災被災学生に給付する奨学金の財源の一部として、ご寄付を受け付けております。寄付金振込用紙のご請求、お問い合わせ等は募金推進事務局にて承ります。皆さまのご支援、ご協力を心よりお願いいたします。

ご寄付は寄付金控除(税額控除か所得控除を選択)の対象となります。

すでに振込用紙をお持ちの方は、通信欄に「東日本大震災被災学生奨学金」とご記入ください。

<ご寄付についての問い合わせ先>

中央大学募金推進事務局

TEL : 042 - 674 - 2442

FAX : 042 - 674 - 2435

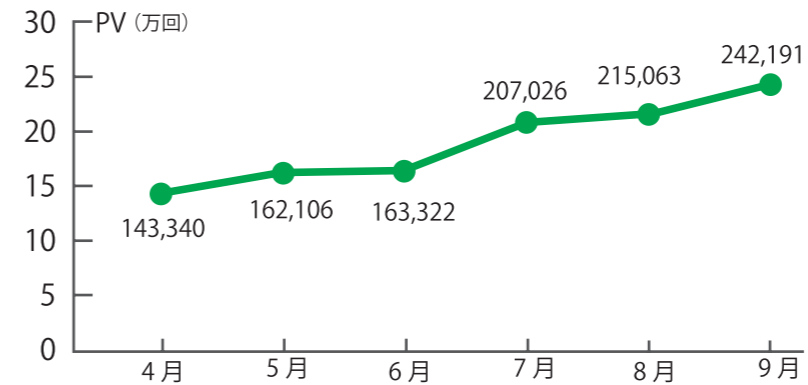
bokin@tamajs.chuo-u.ac.jp

『Chuo Online』 —大学の教育・研究情報を毎週配信!

独自の視点、さまざまなテーマで時勢を捉えた本学教員による「オピニオン」をはじめ、「教育」「研究」に関する多彩なコンテンツを毎週掲載している『Chuo Online』。読売オンラインWebサイト・トップや教育ページにもニュースを提供しながら、毎日多くの方々にご覧

いただいています。2013年度は4月から徐々にPV(ページビュー)数を増やし、宇佐美毅先生の『『半沢直樹』は『GTO』の再来か』が掲載された9月は、24万PV超えのピークでした。また、本サイトは英訳もしており、大学の教育・研究内容の国際配信促進につながっています。

2013年度上半期(4~9月)PV数



PVが高かった「オピニオン」ランキング 2013年4~9月

Rank	更新日	タイトル	教員名 所属	PV数 日本語版 英語版
1	9/9	『半沢直樹』は『GTO』の再来か	宇佐美 毅 文・教授	33,369 863
2	7/22	リチウムイオン電池は安全か	松永 真理子 理・助教	17,097 476
3	8/12	日本ワインと国産ワイン	原田 喜美枝 商・教授	12,634 605
4	8/26	コンビニは元気で、デパートに活気がでないわけ	石川 利治 経・教授	8,024 776
5	6/17	解雇の金銭補償：裁判でいくら払われるか?	江口 匡太 商・教授	7,314 1,160
6	7/1	体質転換を求められる中小企業	根本 忠宣 商・教授	7,150 547
7	9/17	結婚式で泣く花嫁	伊賀上 菜穂 総・准教授	6,486 343
8	8/5	自殺実態調査分析を終えて	崎坂 香恵子 全学連携・特任准教授	6,247 454
9	5/27	マーガレット・サッチャーの死と言論の自由	丹治 竜郎 文・教授	5,936 530
10	6/3	20世紀の人間科学・社会科学を再考する	瀧澤 弘和 経・教授	5,306 522
11	5/13	成年後見制度と選挙権	新井 誠 法・教授	4,438 455
12	5/7	砂漠を耕す カダフィー大佐の夢	見市 雅俊 文・教授	4,413 451
13	7/8	「復旧」に回収される「復興」	中澤 秀雄 法・教授	4,269 1,287
14	9/27	一瞬の光で物性を変えるメカニズム	米満 賢治 理・教授	4,042 163
15	7/29	“ねじれ解消”政治は変わるか 都議選、参院選を読む	佐々木 信夫 経・教授	3,994 394
16	8/19	『舟を編む』が伝える辞書作りの魅力	小室 夕里 法・准教授	3,899 393
17	7/16	流れない美術史：アンリ・フォションの思索の現代性	阿部 成樹 文・教授	3,883 422
18	4/22	税効果会計を考える	北村 敬子 商・教授	3,827 576
19	6/24	「万里の長城」を行き交う人々	川越 泰博 文・教授	3,751 500
20	6/10	公共財としてのオープンソースソフトウェア	飯尾 淳 文・准教授	3,237 426

講義番組 『学びの回廊』 映像制作コンテスト

今年で3年目になる講義番組『学びの回廊』映像制作コンテストが、今年度も法学部の模擬授業を中心に、放送研究会や映画研究会など、映像制作に自信のある学生チームが集まって実施されました。

エントリーした学生は、『知の回廊』でお馴染みの地元CATVであるJCNテレメディア八王子の技術指導を受けながら授業を収録・編集し、番組を仕上げます。

7月には、ゴジラ特撮映像制作で有名な川北紘一監督の特別講演会も実施され、参加した学生にとっては、技術講習会のみならず、映像制作の知られざる世界を垣間見れるまたとない機会となりました。

12月の評価会では、導入部の誘引性や斬新性、テロップやエンドロールの挿入の仕方や内容補足の工夫、画面構成の的確性や表現性など、あらゆる項目から各番組が評価され、最優秀賞には学長賞が授与されます。できあがった番組は、JCNテレメディア第3チャンネルにて、毎週日曜日と水曜日の11時~12時の間に放送され、放送回数は2011年度制作から再放送を含め、今年度は4月から12月現在まで合計67回にもおよびます。そのほか、YouTube中大チャンネルでも配信していますので、ぜひ一度ご視聴ください。



説明を受ける学生たち



講演をする川北紘一監督